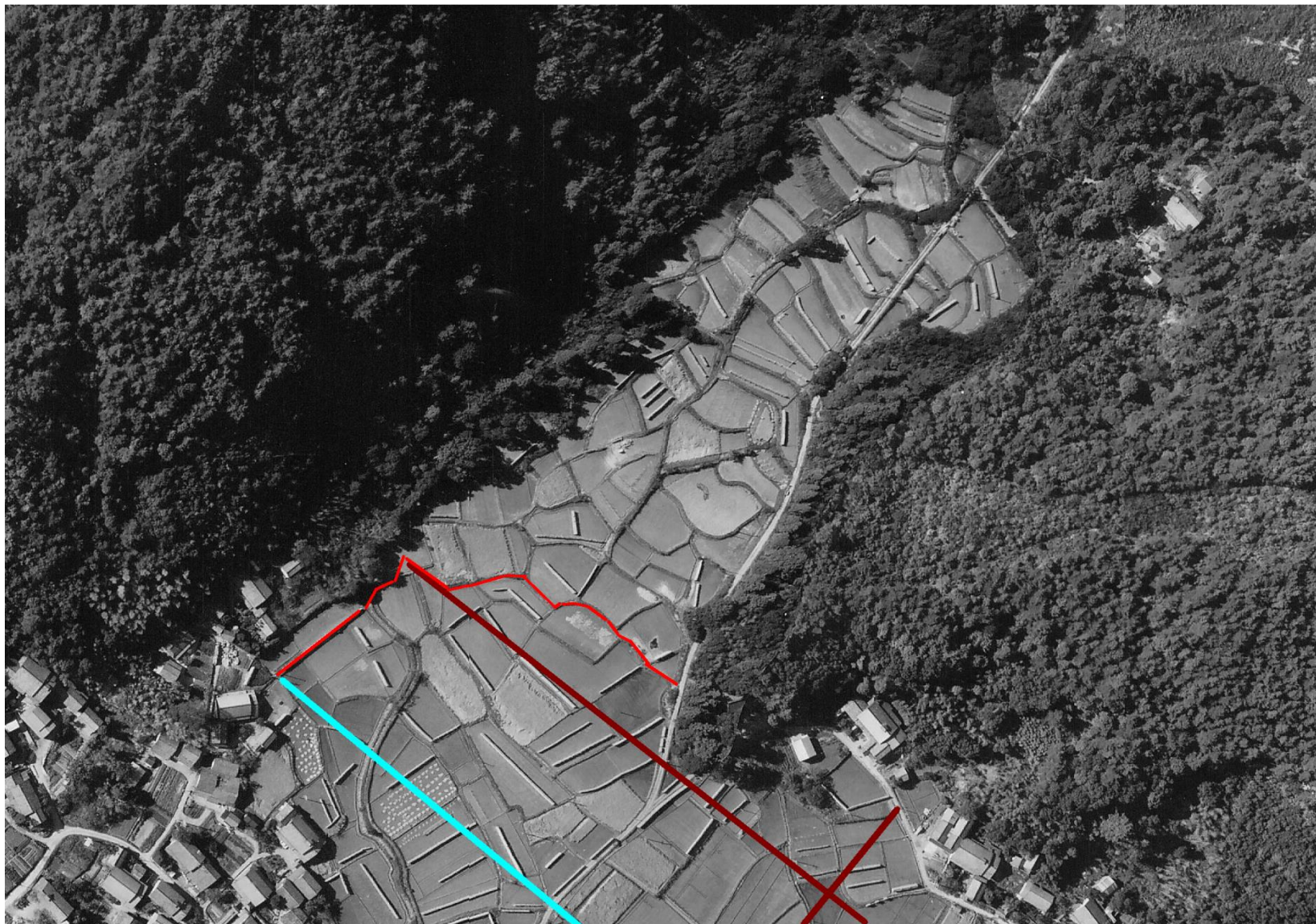


土地改良事業実施前の棚田航空写真



現在の棚田の耕作状況



活動内容

- 平成20年度に魚道の工事を行い、平成21年度から魚道を堰き上げ、魚のゆりかご水田の取組みを実施。
- 近隣の小学5年生の農業体験学習の場として、平成21年度からスクール農園を活用したゆりかご水田と魚道観察の取組みを行っている。
- 滋賀県固有種で湿害に強いと言われている「ミズクグリ」という品種の大豆の栽培に取り組む。
- 北山田の耕作放棄地は棚田を形成しており、自然が残されたその一帯では希少な生き物も生息していることから、棚田を活かした米作りと、地域住民を対象とした生き物観察に、子供と大人が一緒になって取り組む。
- 当町で収穫された米と大豆を使った味噌作りにも取り組み、今年で4年目。リピーターも増え、作り方も各家の味の出し方があり、安心安全な材料を使った味噌作りに取り組んでいる。

箱庭の里 奥嶋の集い

項目	説明内容	備考
活動場所	滋賀県近江八幡市島町	
対象農用地面積	全体 38.76ha (田:38.76ha)	
対象施設	水路 11km、農道 2.7km	
交付金額	農地維持支払 85万円、資源向上支払(共同) 70万円 資源向上支払(長寿命化) 151万円	H29実績
活動開始年度	平成19年度～	
組織の構成員	農業者・・・11名(個人+農事組合法人) 非農業者・・・自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、土地改良区、JA、島町自警団	
主な活動内容	農地維持活動	畦畔・農地法面・水路・農道法面の草刈り等 推進活動としては、地域住民、土地持ち非農家等を含めた体制づくり、活動の実施など今後の農業展開について農業者による検討会を開催している。
	資源向上(共同活動)	畦畔・溝畔の再構築、水田からの排水管理(水守当番)、水質モニタリング(透視度調査)の実施・記録管理、生きもの調査、生物多様性保全に配慮した施設の適正管理(魚道の設置)、施設等の定期的な巡回点検・清掃(ごみ拾い)、啓発・普及(地域住民との交流、学校教育等との連携)
	資源向上(長寿命化)	排水路の老朽箇所 [○] の補修ならびに魚道、水生生物のスロープ設置

箱庭の里構想(素案)

～自然・遊び・農業・林業を
一体的に五感で楽しめる癒し空間～

- ★棚田に残された貴重な生態・風景資源を
保全・再生する
- ★地元に住む者が地元の自然のすばらしさを
再発見し、存分に堪能する
- ★地域の農林業振興に寄与しつつ、外貨も
獲得し、持続可能な運営形態を確立する
- ★自然の中で遊びまわることで、心象風景
としてのエコロジーマインドを身につけ
た子どもを育てる

登山ルート・遊歩道の整備・下草管理・清掃
案内板・ベンチなどの設置
奥山の混合林化をすすめ、イノシシが
里に降りずに共生できる環境づくり

来訪客・登山客の情報交流拠点
郷土料理・軽食・飲み物の提供
(〇〇おばあちゃんの漬物、
〇〇おじいちゃんの手巻き寿司等)
そば打ち・石釜ピザ焼き体験
山野草のてんぷら(菜種油で)
隠れた登山スポットの紹介資料
里山ガイド(フォレストレンジャー)

間伐体験
枝打ち体験
チェーンソーアート
手づくりアスレチック遊具
(ターザンロープなど)
樹上回廊づくり
樹上ハウスづくり

森の体験
ゾーン

駐車場

竹林
整備

間伐体験
竹細工体験
獣害防護柵づくり

休憩所

ビオトープ

魚類、水生昆虫&植物などの
多様な生息環境を再生・保全
ため池、わさび畑、
レンコン畑、不耕起田 など

雑木林
体験
ゾーン

果樹園

市民農園

おじいちゃんに教わる野菜づくり
かがしづくり など

間伐体験
薪割り体験
しいたけ栽培
昆虫採集
自然観察会

栗、柿、梅、
梨、ぶどう、
いちじく、
びわ、ゆず、
羊の放牧
など

景観ブランド
作物実験農地

ログ
ハウス

ボーイスカウトによる体験活動拠点

菜種、そば、麦、
れんげハチミツ など

田んぼ

箱庭ブランド米

